

## ■科目基本情報

科目名	プレゼンテーション			科目コード	J320	科目区分	専門
学科・コース	情報システム工学科 メディアデザインコース			学 年	2年	学 期	通年
方 式	講義	必 選	必修	単 位	1	総 時 数	30
実務経験のある教員科目	□対象・☑対象外						

## ■授業詳細情報

授業概要	プレゼンテーション技法では、プレゼンテーションの意義や位置づけ、活用場面やその効果等を講義する。また、ワークショップ演習を通して、状況に応じた対応力を養うため実践的なロールプレイングを行う。	
達成目標	多様性の時代となり、様々な価値観の人々と仕事をする、交渉する場面に、周囲とうまくコミュニケーションとりながら自分の意見を述べ、状況判断能力を有し、社会人として貢献できる人材を目指す。	
使用教材	教科書： 副教材： 演習プリント 参考書：	
授業外学習		
授業計画		
項目	内容	時数
【プレゼンテーション】		
I プレゼンテーションとは	プレゼンテーションの意義、位置づけ、活用場面やその効果について	1
II 話すときの心構え	プレゼンテーション実習「私のアピールしたいこと」 自分の話し方をチェックする、現状のコミュニケーション能力を確認する	2 2
III 話す前の準備	目的とねらいを明確にする（人間関係をつくる、情報を伝達する、協力を獲得する） ふさわしい話題を考える	2 2
IV 効果的な話し方	効果的に話す、わかりやすく、聞き取りやすいリズムとスピード 効果的な話の構成、構成技術（5W2H,ナンバリング、主一話一主、AIDMA）	2 2
V 効果的な表現力を身につける	態度面が話の効果を決める（目から、耳から、第一印象の大切さ、あがり対策） 目線・アイコンタクトの大切さ、表現力を高めるジェスチャー	1 1
VI 総合演習 ワークショップ	チームコミュニケーションの体験による習得、理解 グループでの討論、共同活動体験	10 5
評価方法	①期末試験：60%、②出席率：20% ③課題提出：20% ①~③の合計得点を評価（優、良、可、不可）に置き換える	
関連科目		
備 考	本授業において習得した知識、経験は、社会人の準備期間の学年に不可欠である。自己理解、他者との関わりを持ち方、社会人となる基盤づくりに役立ててほしい。	